

Children's Day Camp with Nature and Art Experiences

はなとむしの フェアリー・デイ・キャンプ

フェアリーって自然の中にひそむパワーのこと。
昔から色々な国に、ようせいのお話があるように、
ときどき人前にあらわれる。
とくに、こどものみんなの前に...



キャンプ開催日 8/27(木)・28(金) 9:30~16:00

発表会 8/29(土) 9:30~14:00

*8/28・8/29は、時間通りお迎えに来れない場合、17時より延長保育あり

◎対象: 小学生(5歳以上の幼稚園生も参加可)

◎参加費用: ●キャンプ 両日(27日・28日) 10,000円

1日のみ(27日もしくは28日) 6,000円

※費用には工作材料代、飲み物、お菓子、お花、移動交通費を含みます。

※ランチのみはご持参ください。

●発表会(29日) 4,000円 ※親子のランチ付(お子様1人の場合)

◎場所: 行徳野鳥観察舎／南行徳公園／水芭蕉庵(市川市相之川3-8-21 東西線南行徳駅徒歩4分)

お問合せ・お申込み

スタジオ水芭蕉庵イサドラ・ダンカン国際学校
佐藤・ヴェイギンズ・道代まで

TEL/FAX: 047-357-9246
email:michsato@cba.att.ne.jp
URL: http://blog.sq-life.jp/sato/

プログラム

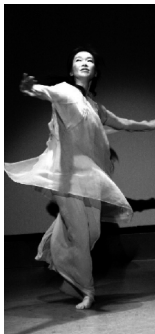
内容は変更になる場合があります。ご了承ください。

	午前 9:30~12:00	午後 13:00~16:00
8/27 (木)	はなとむしのフェアリーを探せ! ・自然観察と体験 ・フェアリーの羽の材料探し 環境教育者:早川広美(あおぞら自然共育舎) (場所) 行徳野鳥観察舎	フェアリーを知って、仲良くなる。 ・フェアリーの本の読み聞かせ(英語) ・フェアリーをうごいてみる ・フェアリーの羽をデザインする (場所) 水芭蕉庵
8/28 (金)	フェアリーはいつも近くにいた! ・バラのガーデンのフェアリー ・みちばたのフェアリー ・やさいのフェアリー ・フェアリーの羽の材料探し 環境教育者:早川広美(あおぞら自然共育舎) (場所) 南行徳公園、水芭蕉庵	じぶんだけのフェアリーになる。 ・見つけたフェアリーを調べる(英語辞典) ・フェアリーを名づける ・フェアリーの羽をつくる ・フェアリーの羽でおどる (場所) 水芭蕉庵

午前 9:30 ~ 午後 14:00

8/29 (土)	9:30~12:00 12:00~ ~14:00頃まで	◎じぶんのフェアリーの発表会準備 ◎発表会(ピアノ伴奏付)とランチ・パーティー ◎自然の力のお話 Dr. Mark Vagins (東京大学) (場所) 水芭蕉庵
-------------	-----------------------------------	---

指導・講義担当者



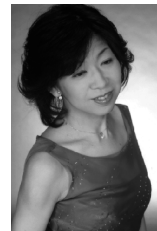
■ 佐藤-ヴェイギンズ・道代 (ダンス・英語・クラフト)

津田塾大学卒業後ロータリー財団奨学金にて留学したニューヨーク大学より修士号及び舞踊教育学科長賞を受賞。自作を日本(EXPO2005)、米国(国連)、英国(大英博物館)等、各地で公演。NYタイムズ紙は「スタイル・内容ともに洗練された作風」と評する。1994年リンカーン・センターにて振付助手。1998年ミュージカル「王様と私」出演。2004年NYジョイス・ソーホーで日本女性に関する自作品の公演を行い連日満席となる。米国(モホーク・デイ・キャンプ、リセ・ケネディー)、日本(全国教育系ワークショップ・フォーラム、MY浦安)等で子供とその指導者へ動きによる自己表現の指導にあたる。2007年論文「イサドラ・ダンカンの舞踊理論とスピリチュアリティ」出版。イサドラ・ダンカン国際学校日本大使。津田塾大学小学校英語講師認定。



■ 早川 広美 (自然体験・クラフト)

sharing nature・ピオトープ・里山をキーワードに、幼児からおとなまでの環境教育を展開。「体験による気づき」を大切に、身近な自然を五感を使って再発見したり、自然観察+生きものが喜んで集まる場所作りを組み込んだワークショップが好評。あおぞら自然共育舎主宰。ネイチャーゲームインストラクター、ピオトープ管理士。



■ 吉岡優子(発表会ピアノ伴奏)

桐朋学園大学音楽学部演奏学科ピアノ専攻卒業。卒業後は同大学研究員を2年間務め、音楽の基礎的な教育法であるソルフェージュを学ぶ。現在は同大学附属子供のための音楽教室高崎教室にてピアノとソルフェージュの指導を行いながら、独奏、室内楽などの演奏活動を行っている。「アレンスキー没後100年記念コンサート」、「城西病院ホスピタリティコンサート」女性作曲家音楽祭2007」に出演。武蔵境スイングホール、今井館聖書講堂、ポルトガル大使公邸にて演奏。女性作曲家の作品の演奏にも積極的に取り組み、各地での小林緑氏によるセミナー、コンサートに出演を重ねている。また、18世紀のポルトガルの作曲家、セイシャスの楽譜「鍵盤楽器のためのソナタ集」(谷基基編 春秋社)の校正に関わった。今年5月、ピアニスト4人のユニット「きゃとるか〜る」で連弾、2台ピアノを中心としたコンサートを行う。



■ Mark R. Vagins博士 (発表会自然の力の講義)

東京大学数物宇宙研究機構特任教授。カリフォルニア工科大学、イエール大学宇宙物理学にて博士号取得後、カリフォルニア大学研究員として、二人のノーベル物理学賞受賞者(小柴昌俊氏、Frederick Reines氏)の下で日米のニュートリノ研究に関わってきた。現在は、東京大学大学院物理学科で指導にあたり、岐阜にあるスーパー・カムオカンデの精度を高める研究を行っている。